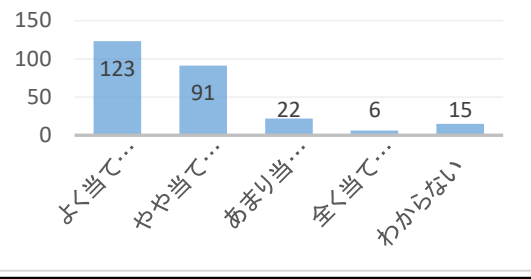
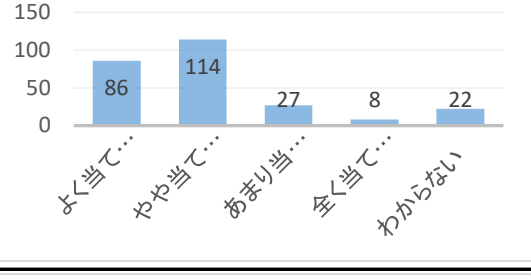
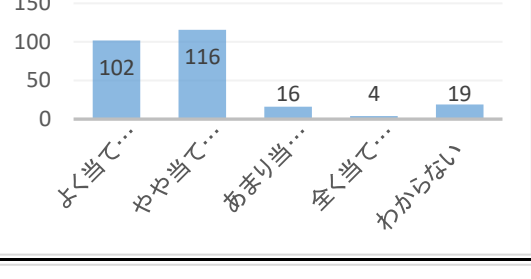
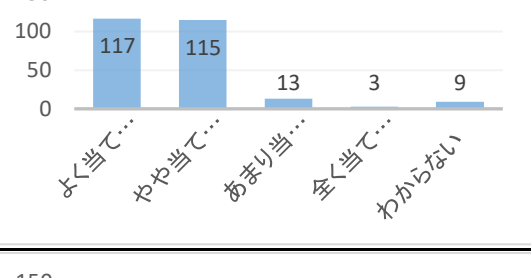
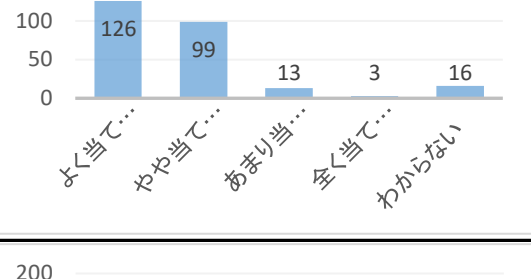
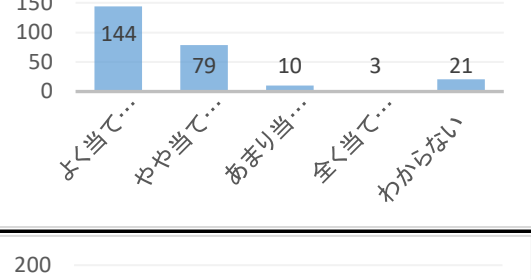
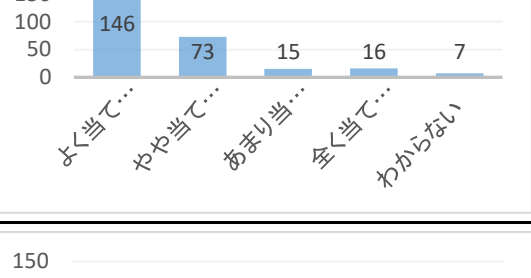


		質問項目 (上段:生徒、下段:保護者・地域)	対象	よく当てはまる	やや当てはまる	あまり当てはまらない	全く当てはまらない	わからない	回答数グラフ	評価・改善案	「よい」の％ (上段は前回との比較)
新宿区共通項目	1	いじめ等の問題があるときにはすぐに先生に相談することができる	1年	32	25	7	4	—		引き続き、教員から生徒へのあいさつや声掛けなど、日常的なコミュニケーションの機会を意識的につくり、教員間で常に情報共有することで生徒の細かな表情、態度の変化に気付ける環境づくりを行っています。	↔ 85.6%
			2年	27	22	12	6	—			
			3年	30	21	4	0	—			
		いじめに関してすぐに学校に相談することができる	保護者	35	34	3	0	1			
			地域	4	1	0	0	2			
			計	128	103	26	10	3			
	2	先生の授業は分かりやすいと思う	1年	33	29	6	0	—		誰にとっても分かりやすいユニバーサルデザインの授業を目指し、校内外の研修への参加、大型ディスプレイ等のICT機器も活用した授業改善、学び合いや協働学習等の授業形態の工夫を行い、理解しやすい授業を目指しています。	↔ 84.8%
			2年	26	33	6	2	—			
			3年	35	18	2	0	—			
		先生は分かりやすい授業を行っているか	保護者	17	36	5	0	15			
			地域	2	0	0	0	5			
			計	113	116	19	2	20			
	3	タブレットPCなどを使って「調べる」「まとめる」「伝え合う」授業は好きだ	1年	26	28	13	1	—		校内でICT機器の活用をテーマに教員間で研修したり、ICT支援員からアドバイスを受けたり、教員間の情報共有等を行いながら、さらに効果的な使用方法を模索しています。また生徒自身がICT機器を活用して発表する機会を設けたり、ICT機器の活用について各教科の授業の工夫を報告する研修を実施しました。	↔ 75.6%
			2年	16	38	10	3	—			
			3年	24	21	9	1	—			
		タブレットPCなどのICTを活用しているか。「調べる」「まとめる」「伝え合う」授業を行っているか	保護者	18	27	6	0	22			
			地域	4	2	0	0	1			
			計	88	116	38	5	23			
	4	学校での授業や行事のことなどについて、家の人に自分から進んで話している	1年	35	21	8	4	—		学校ホームページやおたよりの配布など、学校生活に関する情報発信の機会を増やしています。生徒自身からの情報発信が行えるよう家庭内のコミュニケーションがより豊かになるよう更に機会を増やしていきます。	↔ 85.6%
			2年	36	16	8	7	—			
			3年	32	16	6	1	—			
		日頃の教育活動の様子などについて、保護者会や学校だより等でわかりやすく伝えているか	保護者	36	32	3	0	2			
			地域	6	1	0	0	0			
			計	145	86	25	12	2			
	5	学校にかかわる地域の人から様々なことを教わったり、一緒に活動したりしたことがある	1年	20	27	16	5	—		1学期末、60%だった意見が67%程度まで上昇しました。2学期には実際に部活動での地域参加や地域防災訓練などの活動があり、生徒が実感を得たことで意識が高まっていると考えられます。今後も継続的に関わりを増やすとともに、お便りやホームページなどでの発信を積極的に行い、活動をPRしていきます。	↔ 67.4%
			2年	13	23	24	7	—			
			3年	19	20	11	5	—			
		学校は、子供が学校にかかわる地域の人と一緒に活動する機会をよくつづけていると思う	保護者	22	31	2	0	18			
			地域	6	1	0	0	0			
			計	80	102	53	17	18			
安心安全に関する項目	6	私は落合二中に通うのが楽しい	1年	36	26	5	1	—		本項目の高水準は維持されています。行事や日常の学校生活において、やりがいのある活動が行えていると感じています。一方で、不登校傾向の生徒を減らすことは課題です。生徒同士、生徒と教員の関わりを深め、誰もが安全で安心して登校できる環境づくりを具体的に進めていきます。	↔ 89.5%
			2年	29	28	6	4	—			
			3年	20	19	3	0	—			
		学校は生徒が安心して通えるよう努めている	保護者	33	32	2	1	5			
			地域	6	1	0	0	0			
			計	124	106	16	6	5			
	7	私は学校の決まり(頭髪、服装、時間、学校生活全般)を守っている	1年	47	19	2	0	—		生徒の意見を取り入れながら、必要に応じて校則を変更しています。生徒自身が	

生き抜く力に関する項目

情報発信に関する項目

生き抜く力に関する項目	13	私は朝読書に取り組んでいる 学校は朝読書の推進、学校図書館の利用促進を図っている	1年	44	16	7	1	—		読書習慣が定着しています。落ち着いた時間を過ごし、教室に配布された新聞等も活用しながら、長期的に見た読解力の向上を目指しています。	↔ 83.3%
			2年	28	24	10	5	—			
			3年	31	8	3	0	—			
			保護者	18	40	2	0	13			
			地域	2	3	0	0	2			
			計	123	91	22	6	15			
	14	学校は進路について情報をよく知らせてくれ、相談にのってくれる 学校は進路情報を適切に提供した進路指導を行っている	1年	22	28	14	4	—		1年生から将来について考える機会を設けています。2年生では職場体験を行い、多くの情報に触れさせ、将来の向けの意識を高めています。3年生の高校進学については、家庭と連携し、多様な進学先の情報を収集し、一人ひとりの生徒に適した進路決定を行っています。	↑5% 77.8%
			2年	16	42	6	3	—			
			3年	26	14	2	0	—			
			保護者	18	28	5	1	21			
			地域	4	2	0	0	1			
			計	86	114	27	8	22			
	15	学校は道德の授業や毎日の生活の中で心を育てている 学校は道德の授業や毎日の生活の中で、心を育てる教育を推進している	1年	33	30	5	0	—		本校では、様々なテーマを取り扱いながら、生徒の多様な考えを引き出し、心を育てる教育を進めています。また授業者については固定せず、学年教員全員で全学級を受け持つ形で様々な考えを受け、自分はどうのように課題に向き合っていくかを考えさせています。	↔ 84.8%
			2年	21	38	6	2	—			
			3年	27	13	1	1	—			
			保護者	18	33	4	1	17			
			地域	3	2	0	0	2			
			計	102	116	16	4	19			
	16	私は学校行事や生徒会活動、学級活動に自らすすんで取り組んでいる 学校は子どもが学校行事や生徒会活動、学級活動等を自らすすんで取り組むようにしている	1年	29	31	7	1	—		生徒会活動はすべての生徒が対象です。委員会に所属していない生徒も日々の学級の中でそれぞれが役割を担っています。各委員会では様々なキャンペーンを企画し、生徒が主体となったより良い学校づくりを行っています。	↔ 90.3%
			2年	24	37	4	2	—			
			3年	30	11	1	0	—			
			保護者	29	35	1	0	8			
			地域	5	1	0	0	1			
			計	117	115	13	3	9			
	17	学校は体力の向上、運動の機会の確保に取り組んでいる 学校は体力向上、運動の機会の確保に取り組んでいる	1年	37	24	6	1	—		保健体育の授業はもとより、運動会、運動部での活動、区が推しするダブルタッチ講習、区主催の競技大会での入賞等、多様な運動の機会を確保しています。保健体育の授業でもタブレットPCを活用し、自らの運動が視覚的に分かるような工夫も行っていきます。授業はもとより、他の活動でも体を積極的に動かす機会を設定していきます。	↔ 87.5%
			2年	31	30	4	2	—			
			3年	29	11	2	0	—			
			保護者	25	32	1	0	15			
			地域	4	2	0	0	1			
			計	126	99	13	3	16			
	18	学校の給食は充実し、食育に取り組んでいる 学校は食育を推進している	1年	41	23	2	2	—		日々の給食でのメニュー紹介を行い、食に関する意識を高め、家庭科の授業や第1学年において和食器の使う機会を設けたり、様々な形で食育を推進しています。3年生では和菓子体験、茶道部でお茶会を開催します。	↔ 86.8%
			2年	39	23	4	1	—			
			3年	36	3	3	0	—			
			保護者	27	26	1	0	19			
			地域	1	4	0	0	2			
			計	144	79	10	3	21			
	19	部活動は充実している 部活動は充実している	1年	47	14	2	5	—		10種の部活動の中から生徒は自らやりたいことを見付け、熱心に部活動に取り組んでいます。表彰を受けた活動は朝礼時に全校生徒の前でも表彰され、それを励みにして次の活動にも意欲的に参加しています。	↔ 85.2%
			2年	37	22	3	5	—			
			3年	25							